特集 発達障害とリワーク

リワークプログラム「SMAP」開始から6年が経過した。現在、その一環として行われている「発達障害支援プログラム」に注目が集まっている。責任者でもある神崎順次課長（49）に話を聞いた。

―そもそもの始まりは？

リワークを運営する中で発達障害の特性や診断を有するケースへの支援の必要性が浮上したため、先行研究を参考にプログラムを立ち上げました。さらに県の取り組みとも協働し、対象をリワーク外にも広げています。

―どれくらいの方が利用を？

平均10名程が利用しています。

―プログラムの内容は？

大きく分けて、障害特性理解を促す心理教育、テーマ別に考え意見交流するプログラム、プログラム修了者が集まるピアサポートの3つで構成されています。

―今後の課題を

発達障害というワードが氾濫していますが、一括りにできるものではなく、個々の特性に加え、その人が人生においてどんな経験をしたかまた、どんな支援を受けられたかが大きく関連します。決して簡単なことではありませんが、当事者のニーズに沿ったプログラムが提供できるよう努め、実践を通じて支援意義を検討し続けることが課題であると考えます。

プログラム中の様子

◆楽山業務改善 上半期MVP決まる

楽山杜の会では、毎月職員が提出する優秀な業務改善案に対し表彰を行っているが、このたび上半期のMVPが発表された。表彰者は以下の通り。

佐部利早苗さん
（楽山ブックスキャンペーンや古本の作業効率アップなどの工夫）

横井治子さん
（助成金の活用や仕入れ先の選定による経費削減）

伊藤充さん
（道の駅や養老SAへの2段階配達、東員イオンへの販路開拓などによる授産品売り上げの大幅増加）

写真左から佐部利さん、横井さん、伊藤さん

養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

おいでんさい祭 開催!!

11月3日（祝）
10時～15時

みかルんの 病院ミシュランガイド

「分包機」

薬局の分包機を買い換えたような。さながらコックピットを思わせるハイテクな機械が薬局内で浮いちゃってるけど渋谷先生操作できるの？

「そりゃそうやろ」

ブツを投入するケースは滑走路ばりに4色の色別で光るような。

でも院長のレクサスより高額だったような？

「そりゃそうやろ」

超ハイテクなのにアナログな出来映え（笑）

今回の期待度
星4つ★★★★

◆勉強会①

9月9日（月）、西病棟の吉田真太朗主任より、DPAT（災害派遣精神医療チーム）に関する研修会が開催された。チームの主な役割や派遣の流れなどを説明し「当院でも日頃から物品の確認やトリアージ訓練等を行うことが大切」と話した。

あなたの災害時、この僕がかけつけます！

中に人が入ってる疑惑

◆勉強会②

9月2日（月）、デイケア課の夏目靖子主任より、「デイケアにおける精神障害者に対するレクポーツの効果」と題した勉強会が行われた。夏目主任は「スポーツは、患者の精神的、身体的な改善を促し、就労への意欲づけ、適応能力向上の一助となる」と語った。

◆家族教室

9月15日（日）、気分障害の家族教室が開催された。リワークプログラムについて説明した大野一人係長は「復職はゴールではなく通過点。休職期間は自身と向き合う良い時間と捉え、この経験を糧に自分らしい生き方のスタートにしていきましょう」と語った。

◆10月の家族教室

第一部：
「社会資源について」
講師：菅沼 裕貴（精神保健福祉士）

第二部：懇談会
日時：10月20日（日）14時～16時
場所：デイケアセンター
対象：統合失調症患者様とご家族

パリピあやねの「給食大好き！」

「きのこ狩り」
やっぴー★秋と言えば食欲の秋！
秋の給食メニューなんやろ？楽しみの極み！
丸山「栗ごはん、さんま、松茸ご飯が出るんやよ」
秋やば！全部最強に美味しそう！からの松茸って高級きのこやん？テンアゲピーポーマックス↑↑
いっぱい食べたい！課長！一緒に山に松茸採り行きましょうよ。
丸「ええよ。松茸増量しましょ」
いやほい！いってきま～☆
丸「養南の山には無かったわ」
テン下げ～～↓↓

まあ、きのこならなんでもいっか～～！

ハルハルみかルん

デイケア お花と語ろう

8月より新プログラム「お花と語ろう」がスタート。少人数のグループを作り、生け花を体験。「言葉のプレゼント」と題し、出来上がった作品の感想を思い思いに語り合う。今回二度目の登場となる講師の松村順子先生は、記者を見るなり、待ってましたと言わんばかりに、メイク直しに直行。花そっちのけで様々なポーズをとってくれた。

誰も見に来てない…。そりゃそうか。

私とお花どっちがきれい？

デイケア 津屋川の彼岸花

9月17日（火）、津屋川堤防に彼岸花を見に行った。津屋川といえば、毎年この時期には全国の熱狂的な彼岸花マニア達が訪れることでも知られる全国屈指の名所だ。

参加者らはその姿を瞼に焼き付けようと勇んで出かけたが、あいにく見頃には程遠く、ご覧のような有様。それでも参加者らは数少ない早咲きの彼岸花を見て、秋の訪れを感じていた様子だった。

デイケア なつかしの遊び

9月5日（月）、けん玉、お手玉、コマなど昔のおもちゃで遊んでみる「なつかしの遊び」を実施。参加者らは童心に返り、時間を忘れるほど熱中していた。

そんな中、スタッフの小藪枝里さん（31）もコマ回しに挑戦。なぜかコマが回るたびに大きな笑い声をあげ、周囲を引かせていた。

デイケア ふれあいコンサート

9月8日（日）、海津市総合福祉会館にて「第15回障害者ふれあいコンサート」が開催された。当院デイケアからも「ひび け歌声」メンバーらが参戦。練習の成果を遺憾なく発揮し、息の合ったハーモニーを披露。見事「最優秀歌唱賞」を受賞した。メンバーの一人は「スマイルアゲインを合言葉に全員が笑顔を意識した結果だと思う」と嬉しそうに話した。

副賞の梨はみんなで美味しく頂きました。

「箸が転んでもおかしい年頃なんです！」違うだろ…

羅笑門

今回は、相談課に勤務する、鷲見尚美さん（33）を紹介します。

Q なぜここを？

A 学生時代にここのスタッフの方が講師でみえていて、その印象というか…

Q 因みにペット飼ってます？

A はい！私は圧倒的猫派閥です。猫都合で独り暮らしとなりました。

Q へえ～そこまで？でも独り暮らしは、自炊とか大変でしょ？

A 私、ミニマニストなんです。そして私のキッチン・冷蔵庫はコンビニです。

Q ？

A 必要最低限で暮らすことで、かえって豊かに暮らす。現代社会に反する新しいライフスタイルなんです！（ドヤ！）

Q 日用品のストックも？朝食のパンのストックも？

A（ドヤ感駄々漏れの表情で、2度ゆっくりと頷く）

流行がようやく私に追いついてきたってことかな（薄目）

Q 猫用品もノーストックで良くやりますね～

A そ・そ・そうですね（硬笑）

―私は悟った、きっと猫用品は、所狭しと積み上げられているとー

すき☆コレ

作業療法士の永見啓太さん（26）は料理をするのがすき☆料理を始めたのは養南病院に入社してから。毎晩の様に自炊し、撮り溜めた自分の料理の写真は気付けば600枚を超えている。手の込んだ料理の際は半日かけて作ることもある。

小分けにして冷凍して一人で全部食べてます

カズオの 訪問絵日記

僕の名はカズオ。今回のミッションは通所支援。これは色んな理由で自宅に引きこもりがちになってる患者さんに、何とかデイケアや作業所などのリハビリに繋がるよう支援することだ。今日の相方、榊原久美子看護師は真面目で、患者さんに対する一途な関わりには僕も一目置いている。まだまだ緊張が抜けきらない引きつった笑顔も含め、かわいい後輩である。

◆屋内で運動会

9月10日（火）、恒例の屋内運動会が開催。今年は南病棟と北病棟がそれぞれ紅組と白組に分かれ勝敗を競った。

今年は応援合戦も行われ、紅組の佐名秀人団長は学ラン姿で、白組の草野岳譜団長はチアガールに扮し会場を盛り上げようと頑張ったが、その完成度の低さもあり、反応はいま一つだったようだ。

チアガールというよりりゅうちぇる

◆バスの免許取得目指して

当院ではデイケアや作業療法で使用するマイクロバス運転手の確保のため、多くのスタッフが中型免許を取得している。今年は、普段からマニュアルのスポーツカーを乗り回す筋金入りのクルマ好き、作業療法士の清光遥さん（24）がチャレンジ。「免許が取れたらバスでドリフトを決めたい～」と話す清光さんだが、安全運転してくれることを祈るばかりだ。

青が進めですよね